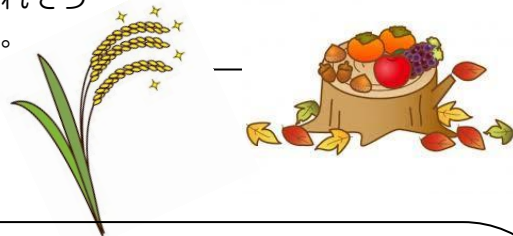




はるかぜ新聞

秋も深まり、肌寒い日々が続いています。山々の葉も色づき始め、楽しみが増えそうです。楽しみと言えば富山米の新種「富富富」も出回り、人気が出ているそうです。おいしい食材も増え、心も体も満たされそうですね。



平成30年11月発行 第140号



10月20日(土) なのはな保育園～パトラ間をタスキリレー
前日まで降っていた雨も上がり、なのはな保育園をスタート。なのはな保育園園児5名や地域の小学生等総勢約40名でゴールまでタスキを繋ぎました。中継地点では地域の施設利用者、保育園の園児や父兄、住民の方々に熱い声援で迎えて頂きました。



午後からは、戸出コミュニティにて、キッスによる“よさこい”や“ダンス”、車椅子琉球三線演奏者・徳市さんによる沖縄民謡を披露していただきました。テンポの良いダンスやよさこいに圧倒されてしまいました。



職員による演劇ストーリーも自分たちで考えました。



10月はハロウィン。子どもたちが各々お気に入りの衣装を身にまとい、お菓子をもらいにやってきました。子供たちの笑顔や笑い声に利用者さんたちも大喜び。



流行する12月中旬頃までの「インフルエンザ予防接種」をお勧めします。



土日祝日になると、時々職員が子供と一緒に出勤して来ることがあります。親の働く姿を見せる事は、子供にとって良い事だと思います。普段の見えない一面を見る事が出来たり、仕事を理解したり・・・子供たちに教えられることも多々あります。